

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、四半期ごとに砂糖および異性化糖の需給見通しを公表している。9月に「平成29砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し（第1回）」を公表した（詳細は2017年11月号参照）。

平成29砂糖年度（10月～翌9月）の見通し

【砂糖】

総消費量：194万6000トン（前年度比0.4%増）

総供給量：191万7000トン（同1.5%増）

【異性化糖】

消費量および供給量：81万4000トン（同1.8%減）

表1 平成29砂糖年度における砂糖の需給見通し

(単位：千トン)

		平成28砂糖年度 (実績見込み)	平成29砂糖年度（見通し）				合計	
			10月-12月	1月-3月	4月-6月	7月-9月		
消費量	分みつ糖	1,902	519.0	441.1	475.3	474.5	1,910	
	含みつ糖	37	5.9	14.0	10.0	6.0	36	
	合計	1,939	524.9	455.1	485.3	480.5	1,946	
供給量	国内産糖	分みつ糖	678	345.2	370.7	38.8	-	755
		含みつ糖	10	0.6	7.4	1.3	-	9
		小計	688	345.8	378.1	40.1	-	764
	輸入糖	分みつ糖	1,190	319.9	188.5	305.9	328.5	1,143
		含みつ糖	10	1.4	4.7	3.1	0.9	10
		小計	1,200	321.3	193.2	309.0	329.4	1,153
	合計	分みつ糖	1,868	665.1	559.2	344.7	328.5	1,897
		含みつ糖	20	2.0	12.1	4.4	0.9	19
		小計	1,889	667.1	571.3	349.1	329.4	1,917
期末在庫		258	400.3	516.4	380.2	229.1	229	

資料：農林水産省「平成29砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し（第1回）」

注1：分みつ糖は精糖ベースの数量、含みつ糖は製品ベースの数量である。

注2：輸入糖の分みつ糖供給量は、機構売買数量である。

表2 平成29砂糖年度における異性化糖の需給見通し

(単位：千トン)

	平成28砂糖年度 (実績見込み)	平成29砂糖年度（見通し）				合計
		10月-12月	1月-3月	4月-6月	7月-9月	
消費量	829	168.5	177.4	244.8	223.5	814
供給量	829	168.5	177.4	244.8	223.5	814

資料：農林水産省「平成29砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し（第1回）」

注：標準異性化糖（果糖55%ものの固形ベース）に換算した数量である。

2. 異性化糖の移出動向

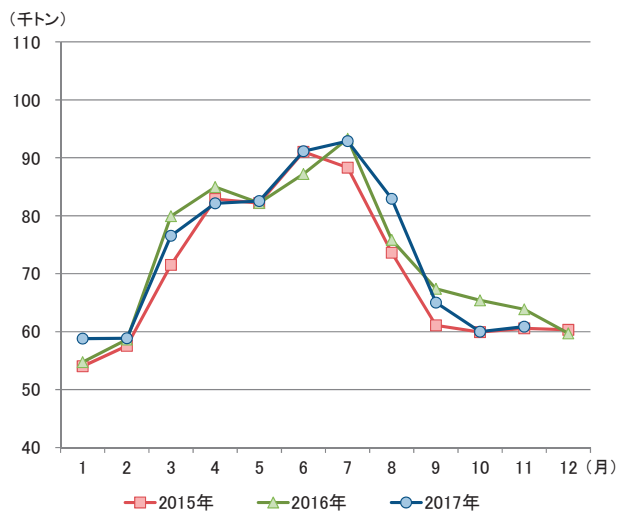
11月の移出数量は前年同月からやや減少

2017年11月の異性化糖の移出数量は、6万865トン（前年同月比4.7%減、前月比1.5%増）であった（図1）。

11月の規格別の移出量は、次の通りであった（図2）。

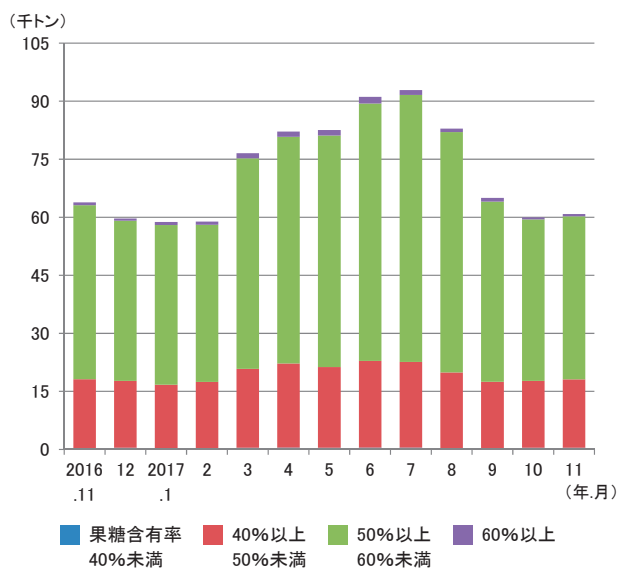
果糖含有率40%未満	438トン
（前年同月比12.9%増、前月比0.3%増）	
同40%以上50%未満	1万7663トン
（同0.8%減、同2.2%増）	
同50%以上60%未満	4万2138トン
（同6.2%減、同1.0%増）	
同60%以上	626トン
（同16.2%減、同12.1%増）	

図1 異性化糖の移出量の推移



資料：農畜産業振興機構調べ

図2 異性化糖の種類別移出量の推移



資料：農畜産業振興機構調べ

3. 輸入動向

【分みつ糖の輸入動向】

10月の輸入量は前年同月から大幅に増加

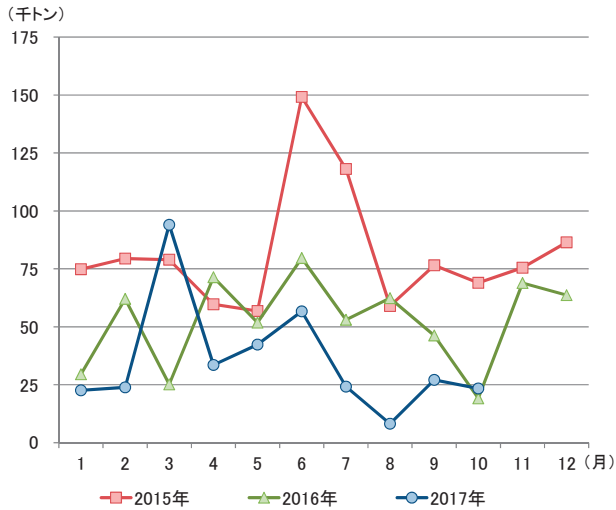
財務省「貿易統計」によると、2017年10月の分みつ糖（HSコード 1701.14-110）の輸入量は、2万3442トン（前年同月比22.2%増、前月比13.5%減）であった（図3）。

輸入先国はタイ、豪州およびフィリピンの3カ国で、輸入量は次の通りであった（図4）。

タイ	1万1451トン
（前年同月比40.3%減、前月比35.1%増）	
豪州	9996トン
（前年同月および前月輸入実績なし）	
フィリピン	1995トン
（前年同月輸入実績なし、前月比89.3%減）	

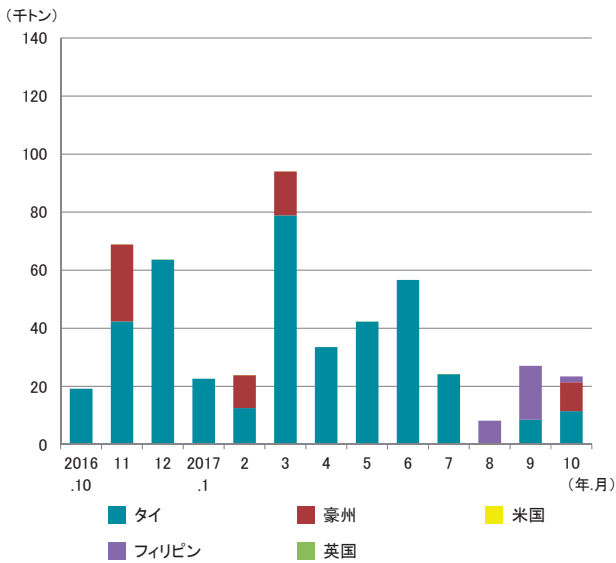
また、同月における豪州からの高糖度原料糖（糖度98.5度以上99.3度未満、HSコード1701.14-200）の輸入量は、5万5464トン（前年同月比32.2%減、前月比46.3%減）であった。

図3 分みつ糖の輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1701.14-110

図4 分みつ糖の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1701.14-110

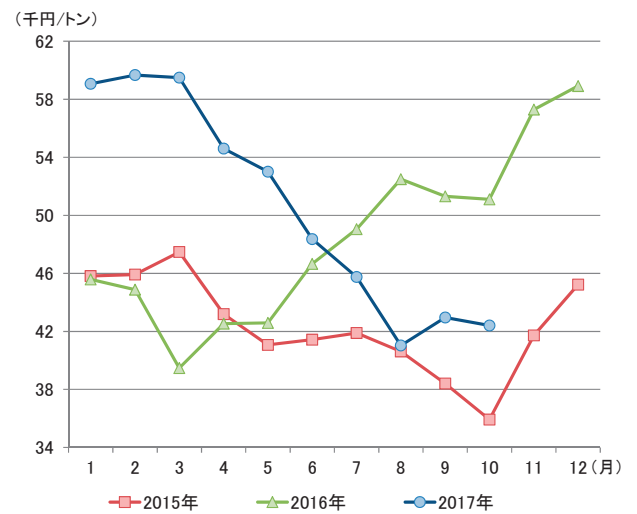
2017年10月の1トン当たりの輸入価格は、4万2411円（前年同月比17.0%安、前月比1.3%安）であった（図5）。

タイ 4万3396円
（前年同月比15.1%安、前月比3.5%安）
豪州 4万873円
（前年同月および前月輸入実績なし）

フィリピン 4万4469円
（前年同月輸入実績なし、前月比5.8%高）

また、同月における豪州からの高糖度原料糖の1トン当たりの輸入価格は、4万1031円（前年同月比27.9%安、前月比3.0%安）であった。

図5 分みつ糖の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1701.14-110

【含みつ糖の輸入動向】

10月の輸入量は前年同月から大幅に増加

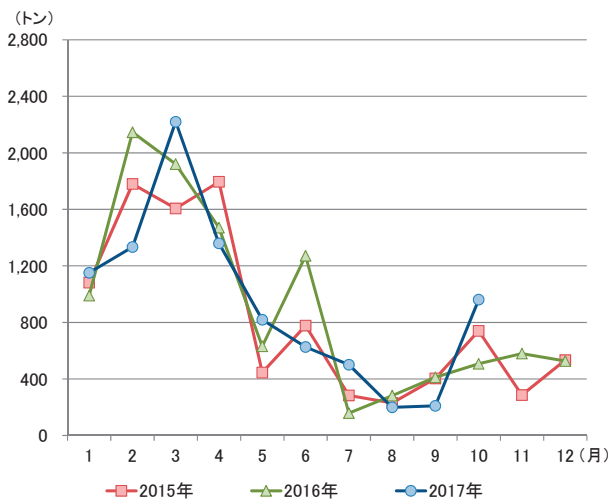
財務省「貿易統計」によると、2017年10月の含みつ糖（HSコード 1701.13-000、1701.14-190）の輸入量は、961トン（前年同月比89.5%増、前月比4.6倍）であった（図6）。

輸入先国は中国、フィリピン、ボリビア、ブラジルなど6カ国で、国別の輸入量は次の通りであった（図7）。

中国 722トン
（前年同月比2.7倍、前月比6.2倍）
フィリピン 84トン
（同4.0倍、前月輸入実績なし）
ボリビア 76トン
（同36.7%減、前月比49.0%増）

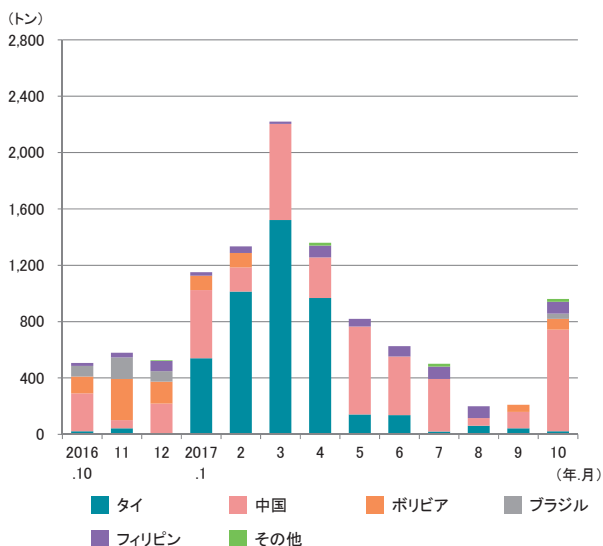
ブラジル 38トン
 (同50.0%減、前月輸入実績なし)
 タイ 21トン
 (前年同月同、前月比50.0%減)
 モーリシャス 20トン
 (前年同月および前月輸入実績なし)

図6 含みつ糖の輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1701.13-000、1701.14-190

図7 含みつ糖の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1701.13-000、1701.14-190

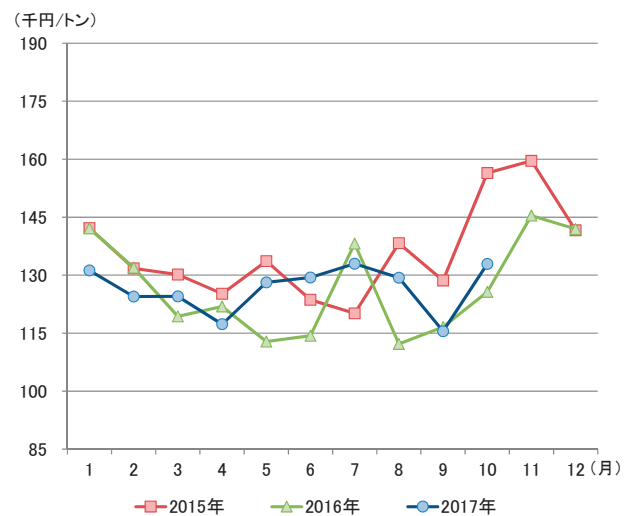
2017年10月の1トン当たりの輸入価格は、13万2928円（前年同月比5.8%高、前月比15.1%高）

であった（図8）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

中国 13万1521円
 (前年同月比20.1%高、前月比7.0%高)
 フィリピン 11万667円
 (同21.5%高、前月輸入実績なし)
 ボリビア 13万6461円
 (同10.7%高、前月比4.3%高)
 ブラジル 23万7184円
 (同14.4%高、前月輸入実績なし)
 タイ 9万5762円
 (同11.0%高、前月比25.8%高)
 モーリシャス 10万4750円
 (前年同月および前月輸入実績なし)

図8 含みつ糖の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1701.13-000、1701.14-190

【加糖調製品の輸入動向】

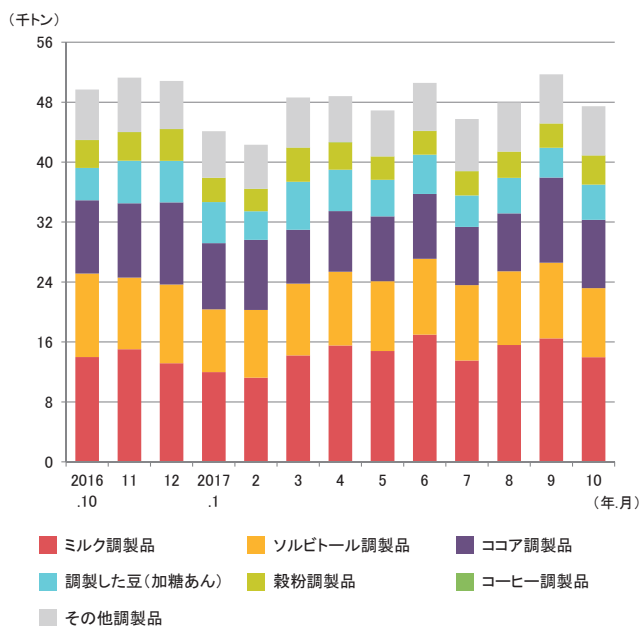
10月の加糖調製品の輸入量は前年同月からやや減少

財務省「貿易統計」によると、2017年10月の加糖調製品の輸入量は、4万7451トン（前年同月比4.5%減、前月比8.2%減）であった（図9）。

品目別の輸入量は、次の通りであった。

ミルク調製品	1万3970トン
(前年同月比0.1%減、前月比15.2%減)	
ソルビトール調製品	9197トン
(同17.4%減、同8.8%減)	
ココア調製品	9140トン
(同6.6%減、同19.7%減)	
調製した豆(加糖あん)	4691トン
(同8.9%増、同17.9%増)	
穀粉調製品	3887トン
(同4.5%増、同19.9%増)	
コーヒー調製品	13トン
(同53.3%減、同52.4%減)	
その他調製品	6554トン
(同2.7%減、同0.5%増)	

図9 加糖調製品の品目別輸入数量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：各品目のHSコードは次の通り。

- ココア調製品：1806.10-100、1806.20.111、1806.20-190
- コーヒー調製品：2101.11-100、2101.12-110、2101.12-246
- 調製した豆(加糖あん)：2005.40-190、2005.51-190、2005.99-119
- ミルク調製品：1901.90-219、2106.90-284
- ソルビトール調製品：2106.90-510
- 穀粉調製品：1901.90-251、1901.90-252
- その他調製品：2106.90-590、2101.20-246、2106.90-282、2106.10-219

4. 価格動向

【市場価格】

砂糖、異性化糖ともに前月と同水準で推移

11月の糖種別・地域別の砂糖価格（日経相場）は次の通りであった。

上白糖（大袋）

東京	1キログラム当たり189～190円
大阪	同190円
名古屋	同193円
関門	同193円

上白糖（小袋）

東京	1キログラム当たり202～203円
大阪	同204円

本グラニュー糖（大袋）

東京	1キログラム当たり194～195円
大阪	同195円
名古屋	同198円

ビート・グラニュー糖（大袋）

東京	1キログラム当たり189～190円
大阪	同190円
名古屋	同191円

11月の異性化糖の価格（日経相場、大口需要家向け価格、東京、タンクローリーもの、JAS規格品、水分25%）は、次の通りであった。

果糖分42%もの

1キログラム当たり131～132円

果糖分55%もの

同137～138円

【小売価格】

11月の上白糖小袋の地域間の価格差は最大で27.1円

KSP-POSデータ（全国535店舗）によると、スーパーにおける11月の上白糖小袋（1キログラム）の平均小売価格は、193.4円（前年同月差2.3円高、前月差0.8円高）であった。

同月の地域別^(注)の平均小売価格は次の通りであった。

北海道	197.6円
（前年同月差9.6円高、前月差0.1円高）	
東北	200.6円
（同3.7円高、同2.4円安）	
関東など	181.9円
（同3.4円高、同1.0円安）	
首都圏	194.6円
（同2.3円高、同9.3円高）	
中部	178.8円
（同1.0円高、同3.4円安）	
関西	191.9円
（同0.3円安、同1.9円安）	
中国・四国	209.0円
（同1.7円安、同0.2円高）	
九州・沖縄	197.0円
（同6.3円高、前月同）	

最も高かったのは中国・四国で、最も安かった関東などとの価格差は27.1円であった。

(注) 地域の内訳は次の通りである。以下、グラニュー糖および三温糖も同じである。

関東など：茨城県、栃木県、群馬県、長野県、山梨県、静岡県

首都圏：東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県

中部：新潟県、富山県、石川県、福井県、岐阜県、三重県、愛知県

関西：大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、和歌山県、奈良県

11月のグラニュー糖小袋の地域間の価格差は最大で74.2円

KSP-POSデータ（全国535店舗）によると、スーパーにおける11月のグラニュー糖小袋（1キログラム）の平均小売価格は、243.9円（前年同月差2.8円高、前月差0.8円安）であった。

同月の地域別の平均小売価格は次の通りであった。

北海道	202.3円
（前年同月差5.9円高、前月差0.1円高）	
東北	276.5円
（同5.0円高、前月同）	
関東など	249.5円
（同4.8円高、前月差0.7円安）	
首都圏	248.1円
（同0.7円安、同2.2円安）	
中部	249.1円
（同1.2円高、同2.5円安）	
関西	230.0円
（同1.5円高、前月同）	
中国・四国	261.4円
（同5.5円高、前月差0.2円高）	
九州・沖縄	224.1円
（同5.3円高、同0.1円高）	

最も高かったのは東北で、最も安かった北海道との価格差は74.2円であった。

11月の三温糖小袋の地域間の価格差は最大で51.7円

KSP-POSデータ（全国535店舗）によると、スーパーにおける11月の三温糖小袋（1キログラム）の平均小売価格は、236.4円（前年同月差3.8円高、前月差0.2円高）であった。

同月の地域別の平均小売価格は次の通りであった。

北海道	240.5円
(前年同月差7.8円高、前月差4.2円高)	
東北	264.1円
(同3.7円高、同0.2円高)	
関東など	240.3円
(同1.3円高、同2.4円安)	
首都圏	231.0円
(同4.9円高、同0.7円安)	
中部	228.5円
(同2.1円高、同0.7円安)	
関西	226.9円
(同0.7円高、同0.1円高)	
中国・四国	254.6円
(同8.0円高、同0.1円高)	
九州・沖縄	212.4円
(同0.9円高、同1.6円高)	

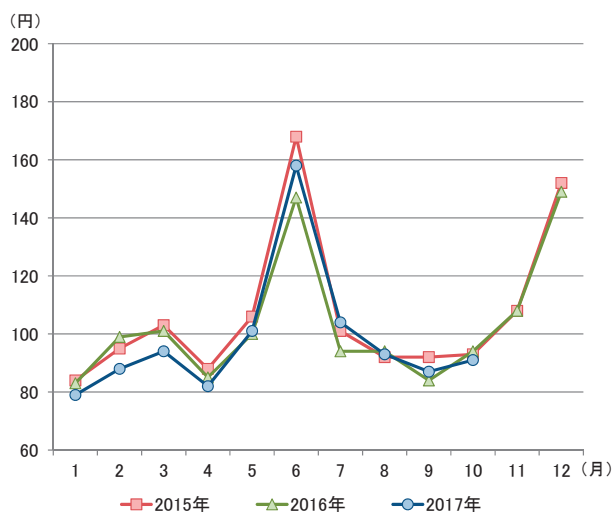
最も高かったのは東北で、最も安かった九州・沖縄との価格差は51.7円であった。

【購入金額および購入量】

10月の砂糖の支出金額は前年同月からやや下落

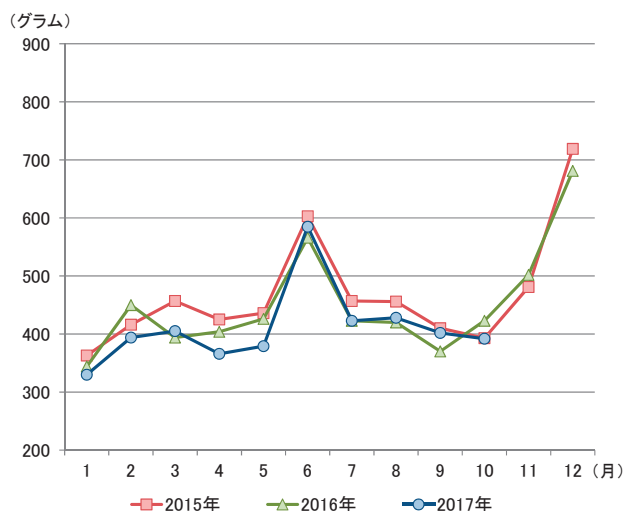
総務省「家計調査」によると、2017年10月における100世帯当たりの砂糖の購入頻度は38で、1世帯（2人以上）当たりの支出金額は、91円（前年同月比3.2%安、前月比4.6%高）であった（図10）。また、同月の1世帯当たりの砂糖の購入数量は、392グラム（同7.3%減、同2.5%減）であった（図11）。

図10 1世帯当たりの砂糖に係る支出額の推移



資料：総務省「家計調査」

図11 1世帯当たりの砂糖の購入数量の推移



資料：総務省「家計調査」